



5月17日(土)午後7時～
広野市民センター



参加者

市職員の人件費が前年度比3%減になっている理由は、

正規職員の5人減、臨時職員等の非正規職員の割合が上がっていることが主な理由。

議員



参加者

市民病院の土、日、祝日の救急受け入れ体制の充実を図ってほしい。

議会からも休日受け入れ体制の充実は要望している。新年度は神戸市第二次救急病院協議会と連携するための予算措置がされており、より迅速に患者を搬送できる体制づくりが図られる。

議員



参加者

報告だけでなく、市民との対話集会の機会を増やしてほしい。

今年度は前回の報告会よりも説明の時間を短くして、皆さんとの意見交換の時間に重点を置くよう改善を図ってきた。現在、議会改革推進会議で秋頃に対話集会開催を検討中。

議員



参加者

議会に市民がもっと関心を持って、議会報告会の参加者が多くなるよう望む。

広報やホームページを活用した呼びかけ以外にも、今年度は街頭での案内チラシの配布などを行ってきたが、残念ながらまだまだ参加者が少ないと感じている。今後も改善に向け取り組むが、ぜひ参加者の皆さんからも知人にお知らせいただきたい。

議員



参加者

税控除や、受け取れる特産物をメリットと考え、ふるさと納税を行う人が多いと聞く。三田米や三田肉等の活用を考えては。

ふるさと納税者に三田牛や、うどん、母子茶等の提供を行うことは、ふるさと納税の制度活性化につながるだけでなく、特産品のPRもできることから、市が力をいれているシティセールスにも効果があると考え今年度中の決定をめざし取り組む。

議員



ご質問への回答や、今後の対応については、次号の「つなぐ」や議会ホームページでお知らせします。

参加者アンケートから

- ・議会や市政について情報が十分に伝わっていないために、誤解に基づく質問もあったように思う。市民への周知について市長部局に課題として要望するとともに、議会もより効果的な周知方法を検討していただきたい。(30代男性)
- ・司会者は個人的な意見は短めに切ってもらいたい。(50代男性)
- ・観光事業に力をいれていただきたい。(60代男性)
- ・市からの回答に対して、具体的な回答を得る質問をしているかとても疑問に感じられる。
- ・発言が偏った人になることは避けたほうがよい。(60代男性)
- ・議会での質疑もそうだが、質問に粘りと突っ込みが不足している。(60代男性)
- ・もう少し絞った内容での意見交換をしていただきたい。(60代女性)
- ・議員の責任・役割はどこまで進めるか物足りなさを感じる。市民の声を聞く姿勢、満足のいく答えではないような気がする。(60代女性)
- ・議会は今、日本的・世界的問題となっていること等について当局と議論してほしい。(60代)
- ・各議員の説明を聞いてまだまだ学習不足だと思った。(60代)
- ・市民の声をしっかり受け止めて議論してほしい。子育て支援だけでなく高齢者が住みやすい市を願っている。(60代)
- ・面白かった。よい企画だと思う。議会の積極姿勢を感じる。(60代男性)
- ・意見交換の時間のウェイトを多くしたほうがよいのでは。(60代男性)
- ・議会がこうした取り組みをされるのは一歩前進だと思う。市役所(市長)も市民との対話をもってほしい。(60代女性)
- ・議員よりも質問者のほうがしっかりした意見を述べている。(60代女性)
- ・常任委員会ごとの報告会には反対。この委員会をどれほどの市民が理解しているのか。それから今回藍地区の話が出せなかったのがとても残念。(60代女性)
- ・貴重な時間をありがとうございました。(40代男性)
- ・大きな問題、特にエネルギー関係と若者の就労意識の向上の為に何をすればよいか等質疑したかった。(60代男性)
- ・年2回開催すれば一般市民の方々もどんどん参加してくれるのではないかと。(40代女性)
- ・このような対話形式は大変良いと思います。ホームページや広報誌では伝わりにくいことも直接対話することでより理解が深まると思います。ありがとうございます。今後とも三田市の発展のためによろしくお願いします。(50代男性)
- ・都市計画について知りたい。(60代)

今回いただいた貴重なご意見は、市政に生かすよう努め、三田をより良いまちにするため、取り組んでいきます。



議会報告会の様子をUSTREAMで



各日3会場での報告会は、すべて動画配信サービス「USTREAM(ユーストリーム)」でご覧いただけます。

当日お配りした資料は議会ホームページに掲載しています。

USTREAMへは、

三田市ホームページ → 三田市議会 → お知らせ → クリック

または 三田市議会 ユーストリーム 検索